

FPの伝える力を磨く

ー 顧客理解が深まり、人間関係も成果も変わる ー

FPは高度な専門知識を備えているだけでは十分とはいえません。顧客が正確に理解し納得するためには、「伝える技術」をいかに磨くかが鍵となります。多くの人が対人関係能力の重要性を理解しているものの、自らの専門知識を分かりやすくかつ正確に伝えるための具体的な技術について、理解し実践できている人は多くありません。

今回の継続教育研修会では、「伝えること」に対して真正面から取り組み続けているお二人の専門家をお招きします。「伝える技術」を高めることによって、日々の業務に活かしていただける実践的な内容をお届けします。

開催日時 : 2025年12月13日(土) 13:00~16:30

第一部「ガッテン流！専門知識の「翻訳」術 ～情報を正確に、やさしく、誤解なく届ける技術」

講師：医療の「翻訳家」／ 武蔵大学社会学部メディア社会学科 准教授 市川 衛 氏

金融や医療など、専門的な情報を一般の人に理解できる形に「翻訳」する。FPに必要な能力のひとつだが、その「法則」や「コツ」を知る人は少ない。元NHKためしてガッテンのディレクターで、現在は医療の「翻訳家」としてメディア出演や教育研究活動を行う市川衛氏に、ガッテン流の「専門知識の翻訳術」を伺う。



第二部「信頼獲得！FPの提案力がアップする伝え方」

講師：WACHIKAコミュニケーションズ株式会社 代表取締役／ CFP® 認定者 阿隅 和美 氏

FPに欠かせないのは商品知識だけでなく、顧客の心を動かす話し方です。本講演では、分かりやすい説明、論理的な話の構成、信頼を生む対話の工夫を通じて、顧客の信頼を得て提案やアドバイスを素直に受け入れられる伝え方をご紹介、提案力を高めるヒントを探り当てます。



**会場 : 東京都千代田区大手町1-3-7
日経ビル日経ホール(右地図参照)**

受講料 : 3,300円(税込)

認定単位 : 3.5単位(FP実務と倫理)

※申込受付は、日本FP協会東京支部サイト、または日本FP協会Myページにて10月22日(水)から受付開始の予定です。

**〈お問い合わせ〉日本FP協会 東京支部
tokyo_bb@jafp.or.jp**



市川 衛 氏 【プロフィール】

医療の「翻訳家」。武蔵大学社会学部メディア社会学科 准教授。
東京大学医学部卒業後にNHK入局。医療・健康分野をメインに世界各地で取材を行う。スタンフォード大学客員研究員を機に(一社)メディカルジャーナリズム勉強会を立ち上げ代表に就任。2020年より広島大学医学部客員准教授。2025年より現職。
主な作品にNHKスペシャル「睡眠負債が危ない」、書籍『教養としての健康情報』(講談社)。2019年Yahoo!ニュース個人オースカーアワード特別賞。

阿隅 和美 氏 【プロフィール】

WACHIKAコミュニケーションズ株式会社 代表取締役。CFP® 認定者。
中部日本放送アナウンサーを経てTBS情報番組レポーターやNHK衛星放送キャスターを10年担当。20年に渡りTV番組等に携わる。
現在は、成果をうむ「話し方向上トレーニング」を提供し、15年に渡りのべ1万5000人以上に対してコミュニケーション・プレゼンに関する人材育成研修、講演、コンサルティングを行っている。
著書『仕事ができる人の話し方』(青春出版社)など。



特定非営利活動法人(NPO法人)

日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 東京支部